



# 希望の学校をめざして

## ～コミュニティ・スクール指定への道のりと 地域防災への取り組み～

### 世田谷区立希望丘小学校

所在地：東京都世田谷区船橋

児童数：170名 学級数：7学級

- 昭和49年 希望ヶ丘団地建設と同時に開校
- 昭和56年をピークに児童数が急激に減少

### 教育目標

- たくましく がんばりのきく子ども
- ◎よく考え くふうする子ども（重点）
- 心の美しい子ども
- 仲よく 協力し合う子ども

### 「協育」「共育」

保護者・地域・職員OBが  
共につくる希望丘の教育

- PTA活動の活性化
- 「子どもぶんか村」
- 「遊び場開放委員会」
- 土曜「新寺子屋」
- 「子ども安全ボランティア」
- 「学習ボランティア」
- 「避難所運営委員会」



### 「愛」で支え 共に育てる 希望の学校

- 確かな学びを子どもたちに
- やさしい心 豊かな心 すくすく育て！希望っ子
- 「みんなのために」は「自分のために」
- 学校エコライフ活動の推進

↓世田谷区「地域運営学校」パンフレット



平成23年度  
「世田谷区地域運営学校」指定  
コミュニティ・スクール 学校運営協議会  
↓ ※世田谷区の名称 ↓  
「地域運営学校」 「学校運営委員会」  
※23年度 小学校：34校 中学校：13校  
※「世田谷9年教育」の取り組み



### 「地域運営学校」としての 地域防災への取り組み

22年度給水訓練のようす

#### 取組のねらい

～避難所運営の基本的な考え方を、学校運営委員会で協議～

- 大地震発生時に住民のために避難所（※一時集合場所にも）になる学校。
- 事態収束後に、一刻も早く、円滑に通常の教育活動に移行できるような避難所の運営を基本とする。

#### 従来からの取組

- 避難経路マップの作成
- 避難所宿泊訓練の実施
- 給水訓練の実施
- 防災館、防災施設の見学



#### 「学校運営委員会」の取組

避難所運営の見直し・改善 ～学校運営委員会からの提案～

- 避難所運営リーダー研修会の実施
- 避難所宿泊訓練の見直し・実施 ※PTAアンケートの実施
- 「児童引き取り訓練」で避難経路の安全確認  
※避難経路確認マップの配布
- 保護者むけ「防災のしおり」の作成  
※フレール西経堂「防災マニュアル」を参考にして作成  
※大地震発生時に保護者が臨機応変、確実な対応ができるように

「防災のしおり」作成の参考にする、フレール西経堂自治会の防災マニュアル ↓



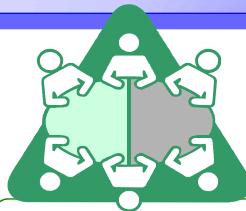
↓22年度作成の避難経路確認マップ



子どもたちも訓練に参加



今年度の避難所宿泊訓練のようす



#### 成果と課題

- 地域運営学校になったことによって、学校と避難所運営委員会、PTAの意思疎通や協働意識が高くなり、運営がスムーズになった。
- 東日本大震災を契機にして、運営を見直し、より実践的な訓練を行ったことにより、自助・共助・公助の「自助」に関する意識が高くなってきた。
- △防災や災害発生時の対応に対する意識の高まりは認められるが、教職員、保護者の参加はまだ少ない。
- △避難所運営に関する地域協力者の高齢化。保護者の積極的参加により世代をつなぐ必要がある。

